唐沢農機サービス、JICA田植プロジェクトの現地スタッフとして従業員をケニアに派遣

「すべての農機をネット通販に変える！」をミッションに掲げ、農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営する株式会社唐沢農機サービス（所在地：長野県東御市、代表取締役：唐澤 健之）は、唐沢農機サービスの従業員である整備士スタッフを2023年6月1日
よりケニアの駐在員として派遣することを決定しました。従業員の海外派遣はこれが初めての試みとなります。

▼ケニア駐在員派遣の背景
株式会社唐沢農機サービスは、アフリカの貧困・飢餓の問題解決に向けた貢献を目指し、「日本の農業」輸出プロジェクトを行っています。
当プロジェクトは、ケニアの農村地域において稲作生産性向上を目的とした、技術指導と機械導入を行うプロジェクトです。今回の派遣により、現地での稲作普及活動や田植え、育苗、機械の操作指導、修理や整備などの仕事内容に従事することで、地域の生産性向上に貢献してまいります。

▼経験豊富な整備士を派遣
今回派遣する従業員は、技術的な知識や技能を持ったスタッフで、ケニアでの業務においても高いスキルを発揮いたします。
現地の農家の皆様には、より効率的な稲作生産につながる技術指導や機械導入のサポートを提供致します。

【株式会社唐沢農機サービスについて】
農業機械修理業を事業化し平成4年創業。農業機械の販売・修理・再生を主要事業とする一方、ウェブサイト制作、マーケティング、コンサルティングなどを行うインターネット事業を運営。また、全国300軒超の農業機械販売店が加盟し、累計取引額が18億円を超える農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営。農業×ITによる先駆的農業関連ビジネスを展開している。
2021年2月
には、八十二銀行、八十二キャピタル株式会社、群馬銀行、SMBCグループを始めとする複数の金融機関から、第三者割当増資、融資契約を含む1.9億円の資金調達を実施、企業成長速度をさらに加速している。

商号　：株式会社唐沢農機サービス
代表取締役社長：唐澤 健之
本社住所　：〒389-0518 長野県東御市本海野1642
事業内容　：農業機械のマーケットプレイス“ノウキナビ”事業
対面での農業機械販売・修理・レンタル事業
ウェブサイト制作/ウェブコンサルティング事業
株式会社唐沢農機サービスウェブサイト　：https://www.karasawanouki.co.jp/
農業機械のマーケットプレイス ”ノウキナビ”　：https://www.noukinavi.com/
ウェブコンサルティング事業 ”ビーズクリエイト”　：https://www.bscre8.com/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com